



2020年10月6日

各位

株式会社 Olympicグループ

代表者名 代表取締役社長 木住野 福寿

( URL <https://www.olympic-corp.co.jp/> )

( コード番号 : 8289 東証第1部 )

問合せ先 取締役総務部長 木村 芳夫

( TEL 042-300-7200 )

## 業績予想に関するお知らせ

当社は、2020年2月期決算短信発表時（2020年4月13日）に未定としておりました2021年2月期第2四半期累計期間（2020年3月1日～2020年8月31日）および2021年2月期通期（2020年3月1日～2021年2月28日）の連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の内容

2021年2月期第2四半期（累計）連結業績予想数値（2020年3月1日～2020年8月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	57,860	3,200	3,130	2,040	88.81
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年2月期第2四半期)	50,419	326	242	86	3.78

2021年2月期通期連結業績予想数値（2020年3月1日～2021年2月28日）

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	109,000	4,600	4,500	3,000	130.60
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年2月期)	100,465	673	543	336	14.66

## 2. 業績予想の理由

当第2四半期連結累計期間は、主に新型コロナウイルス感染拡大による企業収益や景況感の悪化により、個人消費意欲の減退など厳しい状況が続くことが懸念された半面、巣ごもり消費関連の商品群の売上増など予想できない動きがありました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、感染拡大防止対策を徹底しつつ、行動制限による巣ごもり需要や衛生関連商品、内食・中食需要を取り込むことができ、当第2四半期連結累計期間の営業収益は前年を大きく上回って推移いたしました。営業利益および経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、営業収益の伸長に併せて、前年同四半期を大きく上回る見込みとなりました。

現時点において、各個人や企業がそれぞれ感染防止策を取りながら段階的に社会経済活動を再開しておりますが、経済活動の回復に向けた動きは依然として鈍いまま推移しております。

今後の新型コロナウイルス感染症の収束時期を織込んだ先行きの見通しは不透明な状況であります。当社グループが主に取り扱う商品は、日常的に消費される食料品や、生活に必要な日用雑貨等であることから、現状と比較して、営業活動に重要な影響を及ぼすものではないとも考えられる一方で、景気の下振れリスクに加え、個人所得や雇用の悪化リスクの懸念も存在しております。

これらの要因を勘案しつつ、第2四半期の業績の進捗を考慮のうえで、上記の通期連結業績予想を見込んでおります。

なお、配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

※ 上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上